



SAVE ♥ WOMB

10/1以降は(最大)10万円、 マジで自腹になっちゃうよ!

★:2000年から2005年度生まれのワクチン未接種の女の子は、接種で防げるはずの子宮頸がんで死亡するリスクが高いという研究報告があります。(Yag, A et al. Sci Rep. 2020)

1997-2007年度生まれの女の子は今だけ無料!

子宮頸がん予防ワクチン(HPVワクチン)は、2024年9月30日までに一回目を打たないと最大約10万円の接種費用が自己負担になってしまいます。接種の機会を逃さないために、まずは正しい情報を知ろう!

HPVワクチン接種のための詳細情報はQRコードから



詳細情報のリーフレットはこちら
厚生労働省
HPVワクチンのキャッチアップ接種に
関するリーフレット



詳細情報の説明動画はこちら
HPVワクチン 私たちにできること
作成・協力:岡山大学病院(中井ブロック拠点病院)

公益社団法人
鳥取県医師会

令和6年6月作成

1997年4月2日～2008年4月1日
生まれの女性に

知ってほしい！
子宮頸がん
予防

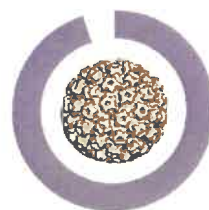
20～30歳代女性のがんの中で最も多いのは子宮頸がん※です¹⁾。
女性の年齢階級別がん罹患数と順位[†] (2019年)

部位 (罹患数)	1位	2位	3位	4位	5位
20歳代	子宮頸部※ (2,843)	甲状腺 (639)	卵巣 (414)	乳房※ (332)	悪性リンパ腫 (175)
30歳代	子宮頸部※ (10,406)	乳房※ (4,020)	甲状腺 (1,366)	卵巣 (823)	子宮体部 (648)

†: 上皮内がんを含む集計があるがん種は、その罹患数に基づく。なおかつ、部位別の集計があるがん種はその罹患数に基づく。
※: 上皮内がんを含む

日本では、年間約10,000人が新たに子宮頸がんと
診断され¹⁾、約3,000人が命を落としています²⁾。

子宮頸がんの95%以上は、
ヒトパピローマウイルス (HPV)
というウイルスの持続感染が原因です³⁾。



95%
以上

子宮頸がんは、予防可能ながんです。
「HPVワクチン接種」と「定期的な子宮頸がん検診」で
予防しましょう。

検診で見つかりにくいがん(腺がん)も増えていますので、ワクチンによる予防は大切です。
一方、ワクチンでは感染を予防できないHPV型もありますので、ワクチンとあわせて検診による早期発見も重要です。
国の指針としては、20歳以上の女性において、2年に1回の子宮頸がん検診が推奨されています。

- 1) 国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(全国がん登録) 全国がん罹患データ(2016年～2019年)
https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/data/di/index.html (Accessed Feb. 5, 2024)
- 2) 国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(厚生労働省人口動態統計) 全国がん死亡データ(1958年～2022年)
https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/data/di/index.html (Accessed Feb. 5, 2024)
- 3) WHO. Cervical cancer. 17 November 2023
<https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/cervical-cancer> (Accessed Feb. 5, 2024)

HPVワクチンのキャッチアップ接種を希望される方へ

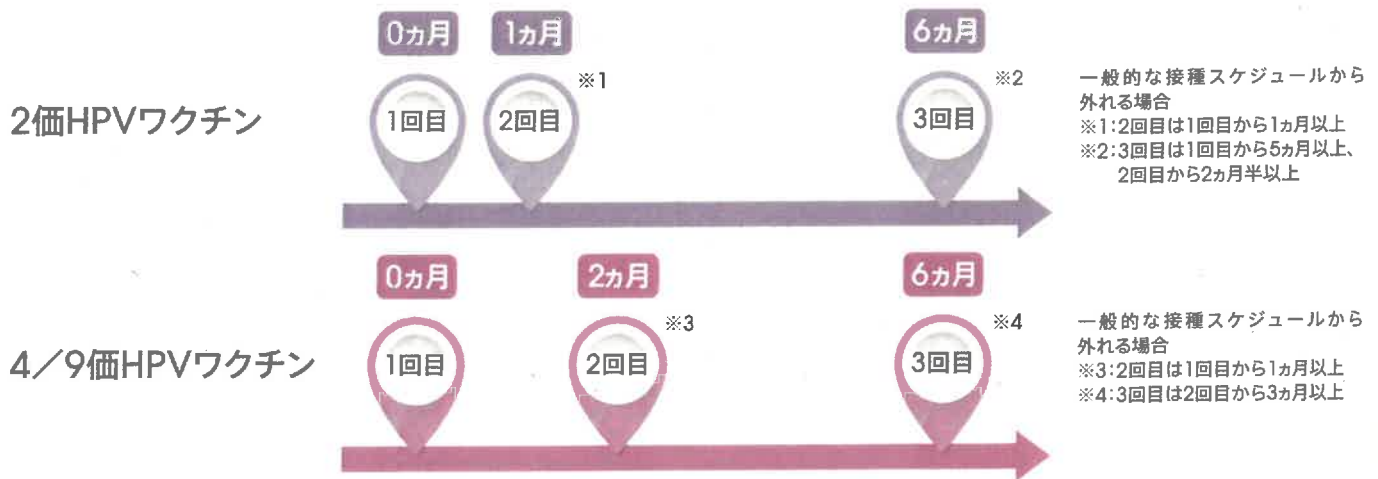
ー1997年4月2日～2008年4月1日生まれ(16～27歳)の女性ー

HPVワクチンの定期接種の対象であった期間(小学校6年生～高校1年生相当)に接種機会を逃した女性や接種を完了していない女性は「キャッチアップ接種」として、公費(原則、自己負担なし)で接種が受けられます。

2024年度 HPVワクチンのキャッチアップ接種対象者¹⁾

2007年度生 16/17歳 ✓	2006年度生 17/18歳 ✓	2005年度生 18/19歳 ✓	2004年度生 19/20歳 ✓	2003年度生 20/21歳 ✓	2002年度生 21/22歳 ✓
2001年度生 22/23歳 ✓	2000年度生 23/24歳 ✓	1999年度生 24/25歳 ✓	1998年度生 25/26歳 ✓	1997年度生 26/27歳 ✓	

キャッチアップ接種における一般的な接種スケジュール²⁾



3種類いずれも、1年以内に接種を終えることが望ましい。

- 1) 厚生労働省 平成9年度生まれ～平成19年度生まれまでの女性へ大切なお知らせ(2024年2月改訂版) より改変
<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000918718.pdf> (Accessed Feb. 5, 2024)
- 2) 厚生労働省 医療従事者の方へ～HPVワクチンに関する情報をまとめています～(2024年2月改訂版) より一部抜粋・改変
<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000901222.pdf> (Accessed Feb. 5, 2024)

! キャッチアップ接種の対象者が公費助成を受けられるのは、2025年3月末までです。

HPVワクチン接種予約
____回目

日時 ____月____日
____:____

医療機関名

あなたが思い描いた

未来の自分へ

未来の自分や周りの大切な人のために
今できることがあります



平成 **9** 年度～平成 **19** 年度
生まれの方には

令和7年3月末までHPVワクチンの
キャッチアップ接種を実施しています

子宮頸がんはワクチン接種と定期的な検診で予防することができます

鳥取市保健所

詳しくは裏面へ

HPVワクチンの接種を考えてみませんか？

HPV（ヒトパピローマウイルス）とは？

主に性的接触により感染するウイルスで、**8割以上の男女が一生のうちに一度は感染**しています。ほとんどの場合は自然に消えますが、**一部残ったウイルスが原因でがんになってしまう**ことがあります。

子宮頸がんってどんな病気？

95%以上はHPV感染が原因で発症します。20～30代の若い女性に増加しており、**年間約11,000人が発症し、約2,900人が亡くなっています**。

初期の段階では自覚症状がないことが多く、手術などの治療が必要になることで、**妊娠や出産に影響を与えます**。

HPVワクチンとは？

接種することでHPVの感染を予防し、子宮頸がんの原因の6～9割を防ぐことができます。接種するワクチンや年齢によって、接種間隔や回数が異なりますが、**2～3回の接種を完了するのに半年程度の期間が必要です**。

★接種を希望する場合★

定期接種として無料で受けるには、鳥取市の発行する接種券が必要です。中学1年生以上の対象者には、住民票のある住所に接種券等を送っています。市公式ホームページから詳細を確認し、指定の医療機関に予約を取って接種してください。

※転入や紛失等でお手元にはない場合は、下記担当までお問合せください。

※鳥取市に住民票のない方は、住民票のある自治体にご確認ください。

副反応は大丈夫？

接種部位の痛み、腫れ、頭痛などの症状や、まれに重い症状（アナフィラキシーや神経系の症状など）が起こることがあります。問題となっていた接種後の「多様な症状」は、接種歴のない方にも一定数存在することが明らかになっています。

HPVワクチンの安全性は継続的に確認されており、鳥取市でも個別通知を再開したことで、接種される方も増えてきています。

男性も関係あるの？

男性に多い中咽頭がんの約半分はHPV感染が原因だと言われています。その他、肛門がんや尖圭コンジローマの原因にもなります。

接種することで、自身のがん予防の他にも、パートナーへの感染を予防することができます。（男性は任意接種のため費用がかかります。）

ワクチンを接種したら検診は必要ない？

ワクチンで全てのHPV感染を予防できるわけではありません。**子宮頸がんの早期発見・早期治療のために、検診を受けることも必要です**。

その他
詳しい情報は
こちら



厚生労働省HP

定期接種 (予防接種法に基づき国が積極的に勧奨する予防接種)			任意接種 (個人の希望で接種できる予防接種)
対象者	通常	小学6年生～高校1年生相当の女性 ※接種券の発送は中学1年生	定期接種の対象者以外の9歳以上の男女 ※男性や年配の女性には接種しない方針の医療機関もありますので、ご希望の医療機関でご相談ください。
	キャッチアップ	平成9年4月2日～平成20年4月1日の女性 ※令和7年3月31日までの特例	
費用		無料 (対象期間を過ぎた場合は全額自費)	3回接種分でおおよそ5～10万円 ※医療機関により異なります。

お問い合わせ

鳥取市保健所保健医療課 予防接種推進係

〒680-0845 鳥取市富安2丁目138-4

電話 0857-30-8640

駅南庁舎1階⑫窓口



鳥取市公式HP